

香川県の雇用情勢（令和7年1月分）

- 1月の有効求人倍率（季調値） **1.48倍**（前月差 0.03ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.27倍**（前年同月差 0.08ポイント）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.03ポイント上昇。162か月連続で1倍台(全国第5位、全国1.26倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.08ポイント上昇(全国第12位、全国1.08倍)

年 月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
有効求人倍率	1.44	1.46	1.46	1.46	1.45	1.48
正社員有効求人倍率	1.21	1.24	1.27	1.28	1.35	1.27

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和6年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- 判断を据え置き

変更した月	変更した内容	判断方向
令和6年5月	求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	上方修正
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している	据え置き
令和4年6月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視する必要があるものの、持ち直している	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、9,758人(前年同月比 2.9%減) 4か月ぶりに減少
増加した主な産業は、製造業、運輸業、郵便業、サービス業(他に分類されないもの)等
減少した主な産業は、医療、福祉、建設業、生活関連サービス業、娯楽業等

年 月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年同月比(%)	2.4	▲4.8	3.9	4.3	0.5	▲2.9

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,892人(前年同月比 8.1%減) 6か月連続で減少

年 月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
前年同月比(%)	▲12.6	▲4.6	▲0.2	▲6.3	▲2.0	▲8.1

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。